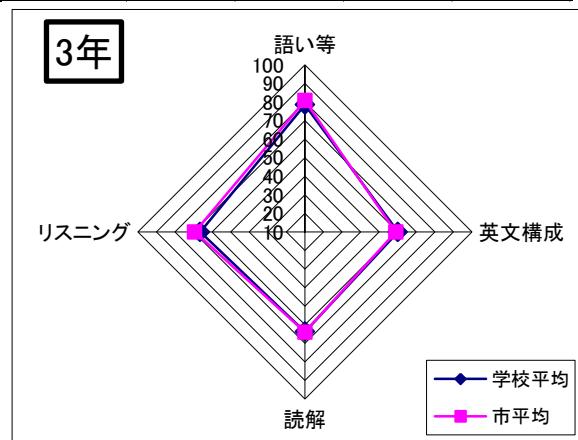


平成27年度「英語能力判定テスト」結果の概要と今後の取組 今市中学校

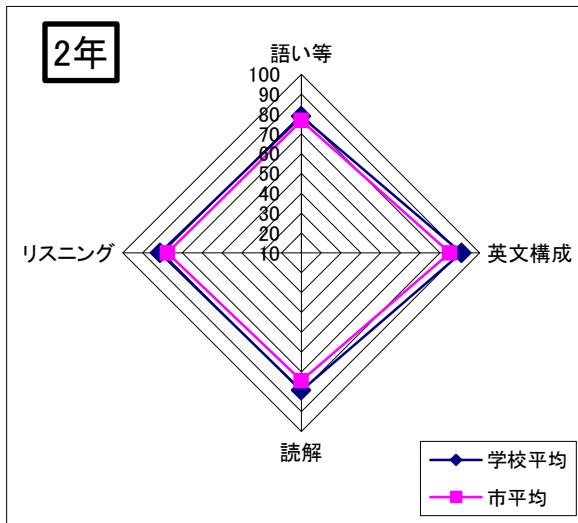
3年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	78.5	60.1	63.7	66.4
市平均	80.8	59.0	63.9	69.4

(%)



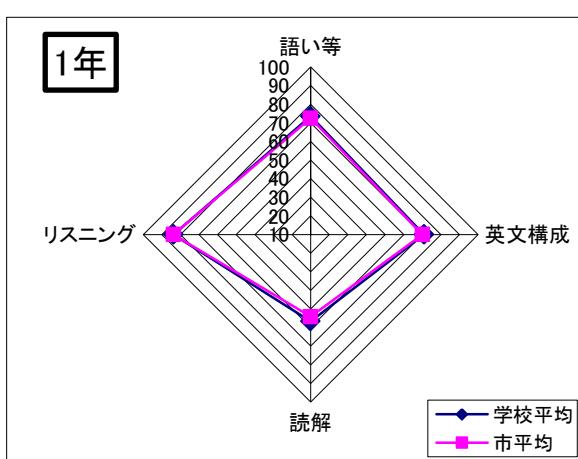
2年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	78.8	90.8	79.3	81.2
市平均	76.7	84.9	74.4	77.5

(%)



1年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	73.5	70.9	56.6	83.7
市平均	72.5	70.1	54.1	83.7

(%)



結果の概要と結果をふまえた今後の取組

※各学年において実施したテストはそれぞれ種類が異なるため、学年間の正答率を比較することはできません。

3年 英検3～5級レベル: スコア 0～460点

『結果の概要』

「英文構成」の分野は市平均を上回り、一定の成果が見られたが、「語い等」「リスニング」の分野は7割程度の正答率があったものの、市平均に達していなかった。

『結果をふまえた今後の取組』

「語い等」「リスニング」に力を入れて取り組む。語いについては、引き続きディクテーション型単語テストを行って、基礎・基本知識の強化に努める。また、リスニング力向上の為に、帯活動でリスニング練習を行ったり、C-NETとの授業で効果的にリスニング練習量を確保していく。

2年 英検4～5級レベル: スコア 0～400点

『結果の概要』

「語い等」「リスニング」「読解」「英文構成」の各分野で市平均を上回っており、特に「英文構成」では9割の正答率を得ることができた。日ごろの指導が一定の成果を上げていると考えられる。

『結果をふまえた今後の取組』

「語い等」「読解」に関しては正答率が8割弱にとどまっていることから、今後は8割以上に伸ばすことができるよう、単語テストや読解のドリルなどを定期的に行い基礎、基本の徹底を図る。加えて難易度の高い問題にも取り組んで応用力の向上にも努める。

1年 英検5級レベル: スコア 0～340点

『結果の概要』

全分野において、市平均と同程度であった。「語い等」「英文構成」「リスニング」の正答率は7～8割であったものの、「読解」の正答率においては6割に達していない。

『結果をふまえた今後の取組』

「読解」に力を入れて取り組む必要がある。帯活動などで、まとまった文章を読む機会を多く与え、慣れさせることで読解力を高めていきたい。文法事項などの基礎的なことを、ドリル活動などを通して定着させ、英文構成力をつけていく。